

連絡先： 自動車局審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL： 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成24年10月23日

リコール届出番号	外-1875	リコール開始日	平成24年 10月24日		
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン 株式会社 代表取締役 ラッセル・マクドナルド・アンダーソン <table border="0" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">製作国：英国</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">製作者名： ジャガーカーズ社</td> </tr> </table> 問い合わせ先： ジャガーお客様相談室 0120-922-772			製作国：英国	製作者名： ジャガーカーズ社
製作国：英国					
製作者名： ジャガーカーズ社					
不具合の部位（部品名）	燃料装置（① 燃料ポンプ ② 燃料フィルターホース）				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 燃料タンクのポンプモーター配線端子において、当該端子接続部が電気発熱と冷却の繰り返しにより緩み、接触不良となって発熱と放電が発生する。このため、端子接続部が熱で溶けて断線することで燃料供給が止まりエンジンが停止したり、端子接続部の周囲が熔損することにより穴が開き、そこから燃料が漏れるほか、最悪の場合、漏れた燃料が火花により着火し火災に至るおそれがある。 ② 燃料タンクと燃料フィルターパイプを接続する燃料フィルターホースの材質が不適切なため、燃料によって腐食して亀裂が発生し燃料が漏れるおそれがある。				
改善措置の内容	① 全車両、当該燃料ポンプをポンプモーター配線端子にはんだを追加した対策品と交換する。 ② 全車両、当該燃料フィルターホースの材質を変更し、耐腐食性を向上した対策品と交換する。				
不具合件数	① 6件 ② 4件	事故の有無	なし		
発見の動機	市場からの情報、および国土交通省の指摘による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者： 電話又はダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者： 日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドアロックストライカー付近に外-1875のステッカーを貼付する。 				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ジャガー	GH-J51YA	X-TYPE 2.0 V6 X-TYPE 2.0 V6 エステート	SAJKG52S12YC32986～SAJKG51S95YE45528 平成14年3月19日～平成17年1月22日	3,819	①②共に該当
	ABA-J51YB	X-TYPE 2.0 V6 X-TYPE 2.0 V6 エステート	SAJKG55S55YE45715～SAJKG51S2AYJ63514 平成17年1月7日～平成22年3月18日	3,195	①②共に該当
	(計2型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成14年3月19日～平成22年3月18日	(計7,014台)	